

第92回定期大会 議案書オルグで寄せられた質問・意見・要望など

	分会質問・意見・要望	本部見解等
1	<p>人権教育、同和教育担当者会議(5月27日県教委開催) 画面に差別語が出ていたのにフォローがなく、説明をとチャットで求めても対応がなかった。 学校でも差別語が落書きなどされた時点で差別となるので、今回の件も差別事象である。 県も協力しながら「同和」教育を進めていかなければならない、内部で話し合っ、信頼関係をつくってほしい</p>	<p>7月12日に6.18支分代確認にもとづく抗議文を提出いたしました。8月10日に全県学習会を開催していきます。</p>
2	<p>免許更新制度 新たな研修がどうなるのか 昇給へどう影響するのか影響 今後示されることになる「研修」の内容が早く知りたい。 今よりも大変になるのではと不安。 「免許更新制」を廃止にすると教員の質が落ちるとの発言があったようだが、この発言はいかがなものか？</p>	<p>「40歳代での免許更新」が査定昇給制度の柱立ての一つになっています。免許更新制度が廃止されたことによって不利益を被ることがないように、また任命権者間に運用差がないようとりくみを行っています。 研修制度については情報が入り次第周知していきます。</p>
3	<p>入試業務 小規模校で職員数が減り校内の人員だけでは到底まわすことが出来ないことが予想される</p>	<p>入試業務の軽減について引き続き取り組みを行っていきます。</p>
4	<p>ICT関連 (分離システム) 8月1日から再導入？また復活するのか。 手間がかかり、個人のPCでやる人が出てくる。 働きにくくなるので困る 開けないファイルをいちいち教頭に言ってダウンロードするのは時間がかかる 新インターネット回線 (ウィルス無害化ファイル) の使い勝手が悪すぎるため、現在の物を使用出来るようにと要望してほしい。(新しい回線はいらない)</p>	<p>現場から教科書会社等のオンラインでのアプリが使えなくなるなど聞いています。現場要望を県教委へ訴えていきます。</p>
5	<p>ICT関連 (通信環境) 大規模校では生徒が一斉にアクセスして動かない例あるそうた。</p>	<p>環境整備についても不十分と言わざるを得ない状況と考えます。設備の充実を訴えていきます。</p>
6	<p>校務用PC パソコンリースについて今後は買取の方向で進んでいると聞くがどうなのか 一太郎については次のPCでは使えるがその次は使えないというようなことも聞いている</p>	<p>リース交換の時期やスペック等については、PC品薄の影響もあり、財政当局で入札準備段階と聞いています。</p>
7	<p>統合型校務支援システム 調査書について県がどのように考えているのか 調査書は、例年のやり方で行う方向で考えている 出席入力はもともとエクセルで行っていたため、移行はスムーズにすんだ 成績入力をどうするかというところで担当者が大変 授業変更があった場合にシステムの変更が大変(管理者しかできない) 保健室の入室記録をしている 在籍していた生徒の健康診断記録が突然消されてしまった(事前に何も知らされていない)</p>	<p>ご意見、要望をとりまとめ、県教委を質していきます。</p>
8	<p>統合型校務支援システム (データ管理) 生徒の健康状況をマイナンバーとひも付けして保護者も見られるようにするらしいが、外に出してはいけないものではないか。 また、何年後かに破棄するものだが、データではどうなるのか。</p>	
9	<p>タブレット タブレットが教員分なく、自分で購入して使っている人もいる。 生徒用はi-padでグーグル、教員はマイクロソフトと分かっているとは思えない</p>	

10	教文	SaGaSuプロジェクトについて かなりの教員負担になっていると思う。 遠方の生徒に遠隔で授業配信をする意味がよくわからない。 各校でバラバラにこんなことをやっていたら負担が大きいから、センターにいる人たちで一度に授業配信をすればいい。(コロナ休校の際の授業などもまとめてセンターで行えばいい)	ご意見、要望をとりまとめ、県教委を質していきます。
11	教文	研修 ICT研修について去年も研修を行ったにもかかわらず、今年も研修に行けと言われる。 情報Ⅰの研修について、本校は二校間の方が担当しており、誰が行くのか、免許なくてもいかなければならないのか	教科別ICT研修について、県当局と「教科担当が一人しかいない小規模校ですすでに昨年度その方が研修受講済みである場合、今年度の研修受講は免除している」と確認。情報Ⅰの担当者研修については、「授業担当者、免許所有者が対象」と確認している。 県教委の「学校から必ず一人出席」にのみこだわる姿勢について予算の観点からも交渉で追及していく。
12	教財	7限授業 必修科目が多すぎて6限では授業が入らない。必修科目を減らすことはできないのか。 7限なくし、30単位になるが、持ち時間16はかわらないのか 16/35と16/30で密度が違う 職員定数が減らされ、忙しさは変わらないのでは	定数法上は学級数に応じて職員定数が決められます。
13	教財	予算(学校運営費) 運営費どんどん減額。 工業高校なのに工業の予算が、普通教科よりも少ないのはどうなのか。 予算が例年の6割でと言われた。	必要な予算を減らすことによって、教育活動に支障がでることは本末転倒です。必要な予算確保を財政当局に対し、要求していきます。
14	教財	予算(海洋) 新しい「海洋丸」ができたのに、今年の燃料不足の状況がさらに悪化。航海実習の規模がかなり縮小されるが、コースによっては実施直前になって「金がないから今年は中止してくれ」と言われる始末。 燃料節約と人手不足(三等航海士がいない状況)のため、夜間の航海ができず、夜は港に停泊する状況になっている。	
15	教財	予算(検診) 検診料金を上げず、その結果、検尿について提出日が1次と2次のみになった。期日に出せない生徒は、近隣の学校にもっていくか保護者もっていくか。 また、レントゲンも1回しか来なくなった。しわ寄せが生徒に	
16	法政	エアコン関連 科務室にはつかないのか。 校務職場として職場環境がこんなに悪いのは学校だけではないか 教務室に全員分の椅子がないのに科務室にエアコンがない	引き続き財政当局に対し要望していきます。
17	法政	安全衛生委員会について 組合員数が減少し組織率も低くなっていることもあり、安全衛生委員会へ分会から委員を選出する際に、職員全体に確認のため同意を得る書面にサインをもらっている。(すべての分会でも同様の取り組みをした方が良いでしょう)	管理職の認識不足から、ルール通りに行われていないとの報告があります。衛生委員会の意義を含め、周知を行い、よいとりくみについて共有していきます。
18	法政	定年延長 定年延長で元校長の方が給料が高いのを初めて知った 複雑な思いだ	様々な労働条件の方が混在する事について課題が多いと考えています。管理職は職場がギスギスしないように学校運営を行う必要がある
19	法政	欠員状況 3月末に休職に入った方の代替が見つかっていない 国語、3人体制のところ2人で授業をしている(展開数を減らして対応) 英語の職員が1名休みに入ったことで英語科2→1名になってしまった。(現在20時間程度授業を行っていて、教頭も自習監督に入る等で対応している) 教頭が休んでいて不在	多くの学校から厳しい実態が報告されています。状況調査を行い実態を把握し、県教委へ早期の改善を求めています。

20	法政	人事異動 異動地域を4つ目まで書くように言われていた 人事が急すぎる 決まりかけた話が翌日に「なかったこと」にされたりと上手くまわっていないことが伝わってくる	2つ以上の記入と確認しており、記入の強制は行わないと確認しています。不適切な対応があった場合は速やかに分会、支部、本部の人事対策委員へ報告してください。
21	法政	再任用 再任用職員の異動ルールを7月に提示してほしい。 再任用の割合が増えた (昨年度1人から今年度4人(フル)) 再任用者が職員数に対してとても多く、分掌、担任、部活顧問などがまわらない。(全体に対するバランスを考えて人を配置してほしい)	年金支給開始年齢の引き上げにより、22年度から5年間再任用が可能となっています。今後定年年齢の引き上げが予定されていることから、教職員全員が働きやすい職場環境の実現にむけて早期にとりくむ必要があります。
22		働き方改革 在校等時間80時間超を超えないよう持ち帰って仕事をしている 働き方改革について校長から、意識を変えましょうとの発言があった(後ほど誤解がある発言と謝罪があった) 自己申告シートに働き方等の目標を書かされるが、県は一体何を考えているのか 校長面談で「あなたは残業が多すぎるので、超勤解消の趣旨に逆行しているので評価を下げました」と言われた 昨年来の「マイスターハイスクール」で確実に多忙化が増した。	19年12月に「上限方針」が策定され、それに基づき時間外勤務の縮減が行われていますが、なんら具体がなく、実態が変わっていません。県教委へは早期に具体案を示し、時間外勤務を0にするという目標を達成するよう追及していきます。 また、意識を変えるのは管理職、評価が下がるのは校長だと考えます。(勤務時間管理は管理職の責務)
23	法政	働き方改革 組合には労働条件の改善を第一にやってもらいたい あれこれやるのではなく、組合もやるべきことの見極めが必要ではないか	今後執行部で協議を行っていきます。
24	法政	遠距離通勤 新潟市から長岡市に通っている(往復2時間以上)	不必要な遠距離通勤解消にむけて、交渉を行っていきます。
25	法政	ハラスメント 校長から教頭へのパワハラがひどい かなりの頻度で教頭が校長室へ呼ばれ何時間も出てこない。起案文書、相談など教頭に相談しなければならないことが多いので席にいないことが多く困っている。	県教委策定のハラスメント指針等について、県教委は校長研修会等で校長を指導するとともに、相談窓口を周知しているとしていますが、現場からハラスメント相談が相次いでいます。適切に対応できるよう求めていくとともに、地公労・新教連においても実態把握・抑止にむけた全教職員調査や第三者機関による相談体制、苦情相談窓口を求めています。
26	賃金	臨時削減 報道で昨年度決算は黒字とでていたがどうなのか 給与の臨時削減をする必要はないのではないか。	財政検証会を毎年行っています(臨時削減交渉時確認)。県当局の説明では、22年度、23年度については収支均衡を達成することが見込まれるが、24年度の給与の臨時的削減の終了や、31年度をピークとする公債費の実負担の大幅な増加が見込まれていることから、中長期的な収支均衡に向けた取組を進める必要があるとしています。引きつづき財政状況を注視し、早期の臨時削減終了を求めています。
27	組織	新規加入 若い方で加入した方はいるのか。入った人が居心地が悪くなることにならないようにすることも必要ではないか	7月時点で新採用者1名加入がありました。また、5月から7月にかけて青年部を中心に、昼食交流会を企画しました。
28	組織	オンライン会議 リモート参加の際の通信費はあるのか。昨年度参加をしたがなにもなかった	通信費として1,000円お支払いしています。
29	その他	特別支援学校 来年度教室が足りない 3階に身障者用トイレの要望があるが絶対無理だろう(エレベーターも必要になり、1000万規模の工事になる) 状況が変化しているにもかかわらず建てられた当初のままなので足りなくなっている 1クラスを2つに区切って行っている 特別支援学校には県立高等学校の情報がこない(阻害されている感がある) トイレに行く時間がない 休憩がとれない	特別支援学校の厳しい状況を共有させていただきます。県の総括委員会での職場訪問で今年度月々岡特支へ伺います。そういった場でも特別支援学校の実態を訴えていきます。

30	その他	ろうきん特別配当金について 今年度から始まった各分会の出資配当金のろう金への寄付について何に使うのか？	ろうきん創立70周年記念事業として、団体利用配当金の通常配当に加え、特別配当金が支払われます。特別配当金について新潟ろうきん福祉財団の高校奨学金事業拡充にむけた寄付になります。
31	その他	情宣物がデジタルだとありがたい 各種申し込み、調査もデジタルだとありがたい	分会・支部役員の負担が増えないよう、適宜検討して参ります。